

※今年2月、全協力メーカー様へ情報発信（＝改善の宣誓）

資料4

物流グループの取り組み

社会課題：深刻なトラック**運転手不足**と**高齢化**

働き方改革

両立が必要

物流の
安定的な確保

荷主と運送事業者の協力による**労働環境改善**が急務

＜法改正＞ 2018年 荷主配慮義務（コンプライアンス）
： ※荷待ち・荷役時間が焦点に

：この期間で労働環境改善に関する法整備（時限措置）が盛り沢山

2024年 自動車運転業務の残業規制（上限：960時間/年）

センコー様と協力しながら改善活動を展開中

70期 (2020年) 「**場内拘束時間2時間超えゼロ**」達成！（場内の見える化、入場コントロール）
⇒ 受付から入場までの待機が新たな課題に

71期 (2021年) 「**受付から退場まで3時間以内完結**」を目標に、上期中の達成を目指す
受付から退場までの3時間超え比率：16.45%（70下期実績）

荷主と運送事業者の協力による
取引環境と長時間労働の改善に向けた
ガイドライン



建設資材物流編



運送事業者様
受付

入場前
待機

警備室通過
(入場)

場内待機

積込み

シート掛け

警備室通過
(退場)

今期、起点を変えて再スタート

起点

入場～退場：先期に2時間超えゼロを達成！

起点

受付～退場：上期中（7月エンド）で3時間超えゼロを達成し、下期中（1月エンド）に2時間超えゼロを目指す

継続的改善（場内拘束時間2時間超えゼロで終わらない）

先期、「場内拘束時間2時間超えゼロ」は達成したが、真の目的である「ドライバーの労働環境改善」には繋がったのか？ 場内状況の見える化、正味の積込み時間短縮、車両の入場コントロールなど、場内を中心に改善を図ったが、「中で待つのも、外で待つのも、待つことに変わりはない」との声も聞こえてくるので、当社視点での目標をクリアしたくらいで幕引きは出来ない。

入場前待機も含めた改善は、センコー様の本気度が問われる領域となるため、その覚悟も含め継続するか否かを確認。センコー様も活動継続を熱望されたので、改善のスケジュールも見直して再スタートを決定。

71期 上期（7月エンド）目標：「受付から退場まで3時間以内完結」

(2021年) 下期（1月エンド）目標：「受付から退場まで2時間以内完結」

ここまでが最低限の荷主責任と認識し、センコー様と協力して改善を進める！

ポイント

場内：さらなる積込み時間短縮 入場前：車両均しによる入場前待機時間削減

2月以降、全35項目の改善に着手（完了：29項目、進行中：6項目）

センコー様の本気！ 管理者が活動の目的を理解し、末端の作業員まで浸透
積み込み作業員・配車マンから、自発的に改善のネタが出るようになった

改善のポイント(効果大きい施策)

【積み込み作業側の改善】 場内拘束時間 56分/台 ⇒ 50分/台

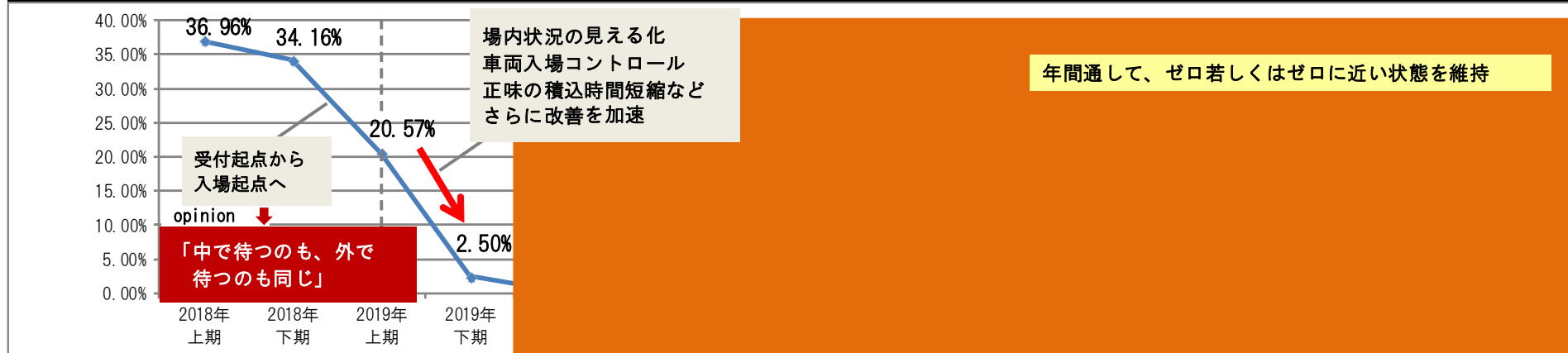
- ① 鉄部材の一人積み（小物と長物で分業していたのを一人の作業員で完結）
- ② 壁材と屋根組材（トラス）の1箇所積み（2箇所積み時の待機時間削減）
- ③ 外装商品積み込み場所明確化（積み込み作業時のリフト動線改善）
- ④ 複数台に跨る物件を一人で積み切り（全体の荷量把握で無駄な集約撲滅）
- ⑤ 複数箇所積み車両専用レーン新設（優先積み込み）

【配車側の改善】 入場前待機時間 43分/台 ⇒ 6分/台

- ① 1時間前の事前受付情報活用（荷物と車両の早期紐付けで事前準備）
- ② 朝一番入場可能車両の情報共有（情報を前日に共有し、荷物の事前準備）
- ③ 各時間帯の車両台数均し（手作業でバス予約システム導入可否判断）
- ④ バス予約システム導入（Hacobu社 MOVO） ※7/20～

トラック待機時間削減 Phase 1 (入場～積み～退場 2時間以内)

	2018年 上期	2018年 下期	2019年 上期	2019年 下期	2020年 2月	2020年 3月	2020年 4月	2020年 5月	2020年 6月	2020年 7月	2020年 8月	2020年 9月	2020年 10月	2020年 11月	2020年 12月	2021年 1月
2時間超え比率	36.96%	34.16%	20.57%	2.50%	0.39%	0.00%	0.13%	0.08%	0.00%	0.13%	0.09%	0.07%	0.00%	0.06%	0.00%	0.00%
総台数	8,999	9,134	8,684	8,490	1,279	1,270	1,488	1,266	1,351	1,564	1,133	1,382	1,742	1,658	1,355	1,367
2時間超え台数	3,326	3,120	1,786	212	5	0	2	1	0	2	1	1	0	1	0	0



トラック待機時間削減 Phase 2 (受付～積み～退場 3時間以内)

	2019年 上期	2019年 下期	2020年 上期	2020年 下期	2021年 2月	2021年 3月	2021年 4月	2021年 5月	2021年 6月	2021年 7月	2021年 8月	2021年 9月	2021年 10月	2021年 11月	2021年 12月	2022年 1月
3時間超え比率	28.28%	25.11%	20.54%	16.45%	5.46%	2.90%	3.21%	0.84%	0.00%	0.63%						
2時間超え比率	41.82%	38.22%	36.65%	33.58%	19.40%	14.05%	16.36%	8.53%	3.85%	8.19%						
総台数	8,684	8,490	8,218	8,637	1,191	1,416	1,559	1,548	1,557	1,758						
3時間超え台数	2,456	2,132	1,688	1,421	65	41	50	13	0	11						
2時間超え台数	3,632	3,245	3,012	2,900	231	199	255	132	60	144						

